

問題 四2

叙述の仕方の確認 通過率30.5%

■ 類似問題

平成 22 年度全国学力・学習状況調査 国語 A 4 二
 広島県 41.0% (全国 41.4%)

■ 類似問題

平成 24 年度「基礎・基本」定着状況調査

小学校 五 2

「毎日リコーダーの練習をしているので、低い音がきれいに出来るようになってきたので、山田さんにぜひ聞いてほしい。」
 ⇒理由を挙げた記述（一文を二文に分ける）59.3%

私は、もうすぐ始まる職場体験学習に少し不安を感じていますが、私たちを成長させてくれる大切な学習です。には二つの内容が含まれています。次の条件に従って書きかえなさい。
 ○意味は変えずに二つの文にすること。
 ○二文めの始めには接続詞を使い、「学習です。」に対する主語を補うこと。

	主な解答例	割合 (%)
○	三つの条件を踏まえて書いている	30.5
×	「学習です」に対する主語を補っていない	29.3
×	逆説の接続詞及び「学習です」に対する主語を補っていない	7.8
×	逆説の接続詞を補っていない	5.5
—	無解答	11.5

主語を補うことができていない生徒が約3～4割います！

無解答の生徒が1割以上います！

内容の系統

第1・2学年 伝国
 ・主語・述語の関係

第3・4学年 伝国
 ・修飾と被修飾との関係、文の構成
 ・指示語や接続語の役割

第5・6学年 伝国
 ・語句と語句との関係
 ・語感、言葉の使い方に対する感覚
 ・文や文章の構成

中学校第1学年 書くこと
 ・書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすること。

思い出させましょう。

※伝国…伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

提案 推敲によって、文を読みやすくする学習場面を意図的に設定しましょう。

- ねじれのある文を示し、どこがおかしいところはないかを考えさせましょう。(このままで読むと「私は、学習です。」という意味になることに気付かせましょう。)
- 「学習です。」の主語は何かを考えさせることによって、「私たち」が主語だと勘違いしている生徒に、主語・述語の関係を再度確認させましょう。
- 実際に主語や接続語を補って一文を二文に分ける学習活動を設定し、推敲前後の文を比較させて、読みやすくなったという実感をもたせましょう。

主述のそろった短い一文を書くことも、日頃から意識させましょう。

